

トヨタ GRヤリス/ヤリス/GRカローラ No.3
チューニング&ドレスアップ徹底ガイド

**HYPER
REV**

ニューズムック
[ハイパーレブ]
車種別チューニング&
ドレスアップ徹底ガイドシリーズ

vol.285

2025年6月5日発行

TOYOTA

GR YARIS/YARIS GR COROLLA



進化型GRカローラ
試乗レポート

No.3



TEST&REVIEW

新作パーツ&
アイテム
詳密レポート

履きこなしテク必見!
**SPORTS WHEEL
GALLERY**

パーツメーカー&チューナー発 / GRヤリス/GRカローラ

アップグレード術 満載



プロショップに聞く
ECUチューニング
最前線



掲載
総数

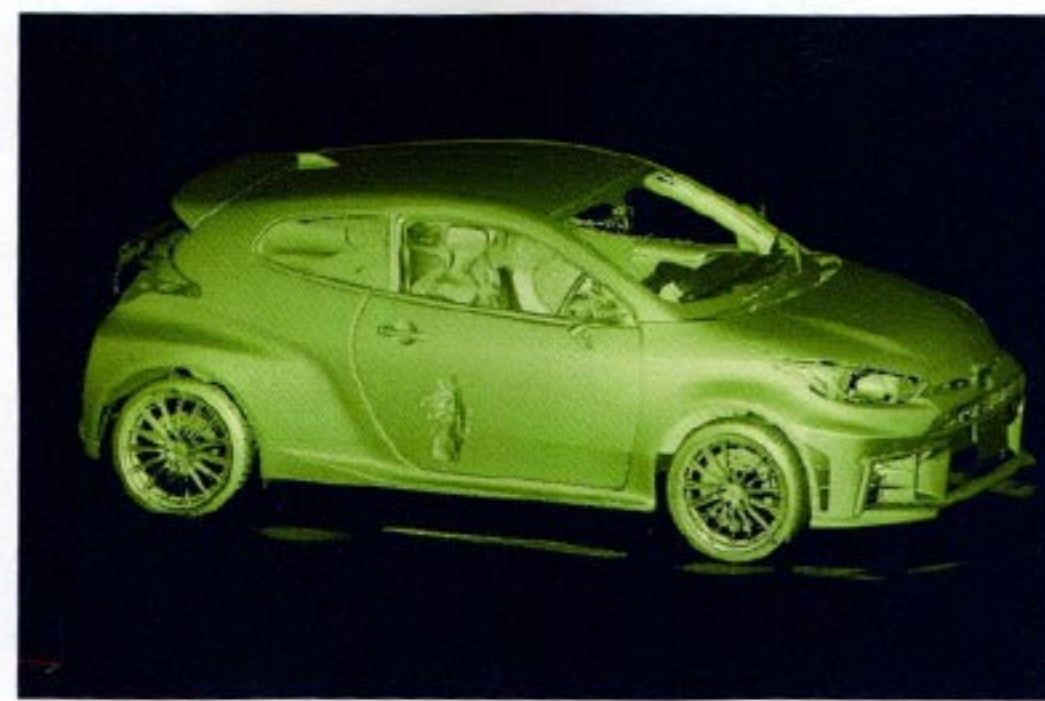
1400点オーバー!

チューニング&ドレスアップカタログ

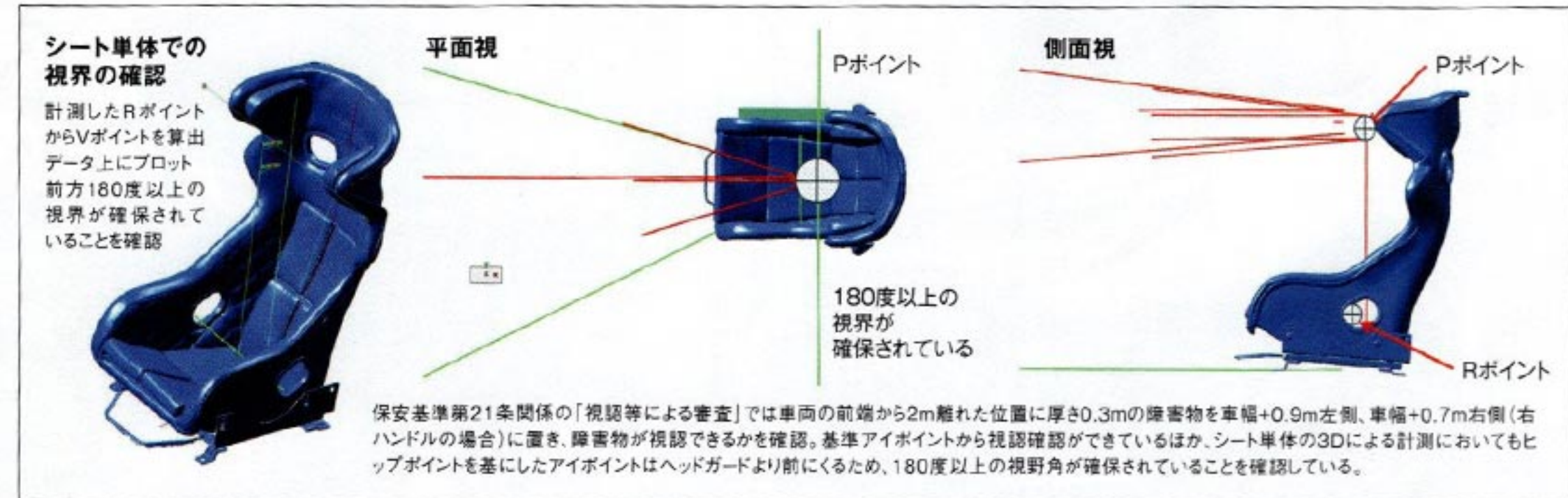
平成28年11月1日以降の 生産車に適用される 厳しい保安基準をクリア!

ブリッドの保安基準適合モデルは「シートバック後面衝撃試験」「ヘッドレスト前方衝撃試験」「ヘッドレスト静的試験」「座席及び座席取付装置試験」「座席ベルト取付装置試験」「難燃試験」からなる、過酷な保安基準試験を通して。今回新たにXERO RSをベースにしたXERO RS PLUSも同じ試験に臨み、懸念されていた保安基準第21条関係の「視認等による審査」を含めてクリアできていることが確認されたとのこと。

XERO RS PLUSの保安基準適合は、ナンバー付きレースを始めとした競技に参加しているドライバーにとって耳よりの情報と言えるのではないだろうか。



大型ヘッドガードのXERO RS PLUS 精密な検証で保安基準適合を確認!



GR TOYOTA Gazoo Racing × GROW Design AERO STABILIZING SPORT SEAT

価格：41万8000円〜
タカマコンペティションプロダクト <https://takama-cp.co.jp/>



GRオーナー垂涎の逸品 佐々木選手開発の 注目アイテム!

レーシングドライバー佐々木雅弘選手がこだわりぬいた話題のアイテムがコレ。edirb172をベースとしながらサイドサポート部のクッションを見直し、さらに座面にはアキレスが開発した除電効果がある素材を採用。ドライバーと周辺に溜まっている静電気をボディ全体に分散させて帯電量を軽減し、疲れにくく快適なドライビングに貢献するのだ。

GRヤリス/GRカローラ/GR86をターゲットに、それぞれの車種に合わせた専用シートレールをセット。ベルトホルダーの関係から、運転席/助手席用が用意されている。

SARD × BRIDE ZETAIV

サード <https://www.sard.co.jp/>
熱いレーシング魂が息づく
ダブルネームの特別モデル

2025シーズンもスーパーGT選手権のGT500クラスで戦うサードとブリッドのダブルネーム仕様となっている数量限定生産のZETAIV。購入はサード製品の取り扱い店が同社のホームページから可能となっているぞ。

※GR COROLLA装着例



こちらのモデルはXERO RS PLUS(ゼロRSプラス)と名称され、シート自体にもリファインが施されたという。背面はハーフカバタイブとなっており後席がある車両でもシートバックプロテクターなしで保安基準に適合するほか、腰から脇にかけてのキルティング部分も伸縮性の高い表皮を採用。ヘッドガード部の脱着式パッドも特殊なマジックテープを採用するとともにテーパー部がパッド側のみとして、パッドを外しても見た目や感触に違和感がないように配慮されている。

各種規定をクリアできることが確認されたことによりナンバー付きワンメイクレースを始めとした競技はもちろん、ストリートカーでも安心して使用することが可能なXERO RS PLUSだが、車庫入れなどのバックする際はさすがに視界が狭いので、ブリッドではバックモニターなどの活用を推奨している。

注目のXERO RS PLUSはすでに2025年の4月から受注を開始。ワンランク上の安全性を求めるユーザーは要チェックだ。



※進化型GR Yaris装着例

ブリッドが誇る数多くのラインアップの中でもヘッドガード付きのフルバケットシートとして高い人気を誇るのがXEROシリーズ。RS/CS/VS/MSという4つのモデルが用意されており、GR86/BRZ CupやYaris Cupなどの車検対応であることが前提のナンバー付きワンメイクレースを始め、ラリー/ダート/ジムカーナなどの競技においては保安基準適合であること

が確認されていた大型ヘッドガードが大人気。その装着車両が大活躍を続けているのはご存知の通りだ。しかし、ブリッド開発陣によると以前から多くのドライバーからXEROシリーズの中でもよりサイドサポートが深く大型のヘッドガードを装着しているXERO RSを使用したいという声が寄せられていたという。そこでブリッドではGRヤリスな

どの車両データとXERO RSの精密な3Dデータを作成して保安基準に定められている各種規定がクリアできているのかを徹底的に検証。その結果、強度などの要件はもちろん、大型ヘッドガードにより心配されていた保安基準第21条関係の「視認等による審査」もクリアできていることが確認できたというのだ。



進化型GRヤリスになってシートレール取り付け部分の高さが20mmほど低くなったことと合わせた新しいシートレールと、サイドブレーキレバーとシートとの干渉を避けるための縦引きサイドブレーキ車用のシートレールを新たにラインアップ。ただし、シートレールの取り付け形状自体は同じなので、前期用を進化型に使うとよりローポジション化ができるという裏ワザもある。



「愛車をカスタムして、もっと楽しいカーライフを送りたい」と願う皆さんに向け、各パーツメーカーからの最新情報をお届けするのがこのコーナー。インテリア&エクステリアからマフラーまで、本誌がピックアップした高品質なチューニング&カスタムパーツを紹介しよう!



BRIDE

ブリッド ☎052-689-2611
<https://bride-jp.com/>

XERO RS PLUS

価格：19万5800円〜26万4000円
シェル：FRP/スーパーアラミド
COLOR：ブラック/グラデーションロゴ/レッド
SPEC：保安基準適合/FIA規格取得

座面やバックレストの形状、着座位置、アイポイント、シートの奥行きなどはXERO CSと同じだが、サイドサポートの高さとヘッドガードの大きさはRS独自のものとなる。



シート背面上部からヘッドガードまでを表皮で覆うようにリファイン。ヘッドガードにBRIDEロゴの刺繍が施されているのがカッコ良い。

BRIDE®

XERO RS

—ゼロ—

レーシングスポーツシートの最高峰モデル
XERO RS、
保安基準適合になって新登場!!

¥195,800~¥264,000(税込)

- FRP製シルバーシェル(GFRP)/スーパーアラミド製ブラックシェル(AFRP)
 - 全3色(グラデーションロゴ/ブラック/レッド)
 - 保安基準適合モデル
 - 難燃生地
 - FIA規格取得モデル
 - 日本製
 - 着座センサー搭載(座面部)
 - ※車種によっては、対応できない場合があります。
 - FRP製重量:約8.5kg/スーパーアラミド製重量:約8.5kg(参考数値)

抗菌(除菌・脱臭)対応の安心仕様

車検もOK!

BRIDE
NEW
LOW MAX
SEAT POSITION
SYSTEM
(特許取得)

FIA APPROVED
MODEL: XERO RS
FIA STANDARD 8855-1999

FIA APPROVED
MODEL: XERO RS
FIA STANDARD 8855-1999

NEW



写真のモデルは、
XERO RS・FRP製シルバーシェル・
レッド(H01BBF)です。



写真のモデルは、
XERO RS・FRP製シルバーシェル・
グラデーションロゴ(H01GGF)です。



写真のモデルは、
XERO RS・FRP製シルバーシェル・
ブラック(H01AAF)です。

